



CT検査装置

PORTABLE X-RAY UNIT
airy

眼底撮影装置

MRI装置

BECOME
A PROFESSIONAL

診療放射線技師養成
93年の実績

診療放射線技師 養成

BUTSURYO **GUIDE BOOK 2027**

診療放射線技師をまっすぐにこころざす

画像医療の未来を担う

PRO になる

プロフェッショナル

高いスキルを身につければ診療放射線技師なのでしょうか？国家資格を取得する、それだけでは「プロの診療放射線技師」とはいえません。現代の医療現場では知識の深さ、心の優しさ、チームワーク、そして探究心を兼ね備えた「プロフェッショナル」が求められています。それら全てを総合的に学べるのは、実績を誇る大阪物療大学だからこそなのです。



BUTSURYO POINT 01

豊かな学識

次代を担う
医療プロフェッショナルとしての
幅広い教養と深い専門知識



BUTSURYO POINT 02

テクニカルスキル

チーム医療の一員として
診療放射線技師に求められる
確かな技能

診療放射線技師とは

医療現場で、医師の指示の下、CTやMRI、マンモグラフィ、超音波などの医療機器を使って、患者様の体内を撮影する仕事です。撮影した画像・動画から得られた情報を基に、病気の診断や治療に役立つ情報を提供します。

診療放射線技師
養成実績

93年

1933年設立「物療学院」から、
90年以上の実績。

診療放射線技師
国家試験合格者

600名以上

国家試験合格に向けて
経験豊かな講師陣がサポート

〔2024年就職実績〕

98%以上

本学の教員と全国のOB・OGが連携して就職活動を
支援するほか、大学が主体となってキャリアガイダンスを実施

〔求人施設数〕

273施設

〔理想が実現する〕



BUTSURYO POINT 03

ノンテクニカルスキル

医療人としての心の優しさや
コミュニケーション能力



BUTSURYO POINT 04

リサーチマインド

常に質の高い医療の提供に挑む
探究心や研究力



CONTENTS

- 01 画像医療の未来を担うPROになる
- 03 4年間で身につける4つのPOINT
- 05 次世代を見据えたPROFESSIONALが
あなたの未来をサポート
- 07 BUTSURYO POINT 01 豊かな学識
- 09 BUTSURYO POINT 02 テクニカルスキル
- 11 BUTSURYO POINT 03 ノンテクニカルスキル
- 13 BUTSURYO POINT 04 リサーチマインド
- 15 13の仕事と充実の設備
- 17 臨床実習ってどうですか？
- 19 学生サポート
- 20 国家試験サポート
- 20 就職サポート
- 21 イベントカレンダー
- 23 Q&A VOICE
- 25 MY CAMPUS DAYS
- 26 BUTSURYO DAYS REPORTS
- 27 先輩に聞きたい！
- 29 施設紹介
- 29 沿革
- 30 学長あいさつ
- 30 大阪物療大学について

BECOME A PROFESSIONAL

大阪物療大学の強み]

〔全国で活躍する
放射線技師の〕

大阪物療大学
約**10人**に**1人**が卒業生

〔少人数
体制〕

1学年に**4人**の担任 3年次生まで4人の担任が
きめ細かにチームでサポート

〔授業数〕

約**88科目**

専門科目以外にも総合的な科目を履修し学びを深める

〔専門科目数〕

約**35科目**

〔臨床
実習先〕

61施設

全国の国公立、
大学病院など
有名な医療機関とも連携

4年間で身につける 4つのPOINT

大阪物療大学で身につけられる「プロフェッショナル」のスキル。
それは4年間で着実にステップアップできる、明確な4つのポイントがあるからです。
基礎教養から技術者としての実践力、人間力の育成がプロの未来へ導きます。

プロになるための4つのPOINT

BUTSURYO POINT 01

豊かな学識

P07 >>

医療人としての幅広い教養、
科学的根拠や診療放射線学に基づいた
判断力と実践力

BUTSURYO POINT 02

テクニカルスキル

P09 >>

最新の医療機器を的確に操作し、
診断・治療に最適な画像を提供する
高度な技術力と実践力

BUTSURYO POINT 03

ノンテクニカルスキル

P11 >>

患者様に寄り添うコミュニケーション力、
チーム医療を支える協働力、状況を的確に
判断する力など、人間力の基盤となる能力

BUTSURYO POINT 04

リサーチマインド

P13 >>

医療技術の進歩を理解し、
臨床の課題を発見・解決しようとする探究心と、
生涯にわたって学び続ける姿勢

1年次

物療科学
ゼミナール

X線撮影
検査学

コミュニケーション学

診療
放射線科学
ゼミナール

2年次

医用数学

核医学機器学

コミュニケーション
トレーニング

放射線技術学
実習

4年次

BECOME
A PROFESSIONAL

3年次

がんと放射線

統合
放射線科学

臨床実習

論理的思考と
ディベートスキル

卒業研究

必要なスキルは
技術だけ??

医療に携わるなら
必要なスキルは
他にもある!

次世代を見据えた

PROFESSIONAL があなたの 未来をサポート

「病と闘う人の力になりたい」「医療を通して人の役に立ちたい」
その想いと志が、すべての出発点です。

診療放射線技師は、かつて「レントゲン撮影を行う技術職」というイメージが強い医療専門職でした。しかし現在、その役割は大きく広がっています。X線CTやMRI、核医学検査などの画像診断に加え、放射線治療においては医師とともに“がん”に向き合い、さらにチーム医療の中で質の高い医療を支える重要な存在となっています。だからこそ、これからの診療放射線技師には、高度な知識や技術だけでなく、患者様に寄り添い、信頼される人間力が求められます。

本学では、こうした医療現場のニーズに応えるため、「基礎医科学」「診療画像科学」「放射線治療科学」「医療安全科学」の4つを柱とした教育を行っています。これらは単なる分野の区分ではありません。患者様の状態を理解する力、適切な画像を提供する力、治療に関わる力、そして安全で質の高い医療を支える力——そのすべてをバランスよく、高いレベルで身につけるための基盤です。こうした学びを通して、「豊かな学識」「テクニカルスキル」「ノンテクニカルスキル」「リサーチマインド」を兼ね備えたコンピテンシーを着実に培っていきます。

本学は、『診療放射線技師をまっすぐに志す』単一学部・単一学科の大学です。だからこそ実現できるのが、教育の「密度」と「方向性の一致」です。学生は同じ目標に向かって学び、教員もまた専門分野の違いを越えて、「優れた診療放射線技師を育てる」という一点に力を注いでいます。私たちが育てたいのは、単なる技術者ではありません。「この人を頼りたい」「この人に任せたい」と思われる医療人です。そのために必要なのは、患者様の不安や苦しみに寄り添える、あたたかな心です。「病と闘う人の力になりたい」「医療を通して人の役に立ちたい」その強い想いと志をもった皆さんを、私たちが次世代の画像医療プロフェッショナルへと育てます。

さあ、次代を担う診療放射線技師へ。その第一歩を、ぜひ大阪物療大学で踏み出してください。

学部長・教学局長 山田 雅之 教授
診療放射線法令学

4つの教育分野 (学問領域)

4つの学問領域をバランスよく、深く正確に身につけることで、
これからの医療現場で活躍できる力を養います。



基礎医科学分野

人体の構造や機能、病気の成り立ちを理解するための基礎医学・医科学を学ぶ分野です。解剖学や生理学、病理学などを通して、診療放射線技師としての判断の根拠となる医学的基盤を身につけます。臨床現場で求められる正確な判断力と、科学的根拠に基づく思考力を養い、信頼される医療人の育成を目指します。



診療画像科学分野

X線、CT、MRI、核医学などの画像診断技術について、原理から応用までを体系的に学ぶ分野です。装置の特性や撮影技術、画像評価を理解し、診断に有用な高品質画像を提供する能力を養います。進化する医用画像技術に対応でき、患者様の負担に配慮しながら最適な検査を行える、専門性と柔軟性を兼ね備えた診療放射線技術者の育成を目指します。



放射線治療科学分野

がん治療を中心とした放射線治療に関する知識と技術を学ぶ分野です。放射線の特性、治療計画、照射技術、品質管理などを通して、安全で精度の高い治療を実現する力を身につけます。患者様一人ひとりに寄り添い、チーム医療の中でも、信頼され活躍できる放射線治療技術者の育成を目指します。



基礎医科学分野



診療画像科学分野



放射線治療科学分野



医療安全科学分野

■ 基幹教員一覧



教学局長補佐 大川 浩平 教授
放射線治療技術学



板倉 啓二郎 教授
医療画像情報学



伊藤 照生 教授
X線画像機器学



高坂 哲也 教授
人体の構造と機能I



廣田 美喜子 教授
看護技術学



保木 昌徳 教授
外科系臨床医学



三井 唯夫 教授
放射線物理学



山本 兼右 教授
X線撮影検査学



李 強 教授
疾病の成り立ち



大西 隆之 准教授
放射線生物学



神谷 嘉人 准教授
放射性医薬品と核医学検査概論



佐々木 雅史 准教授
MR画像検査学



南辻 真人 准教授
医用数学



田中 瑛 講師
人体の構造と機能I



蓮尾 智之 講師
放射線安全管理学

■ 多職種教員による教育のメリット

多彩な専門性を持つ教員が学生を“医療のプロ”へと導く

診療放射線技師をはじめ、医師や看護師など多様な資格を持つ教員が在籍する大阪物理大学。授業では「なぜ学ぶのか」「将来何のために必要なのか」を情熱をもって伝え、各教員の突出した専門性は学生一人ひとりに注ぎ込まれます。この環境こそが、次世代を担う診療放射線技師を育てる本学の大きな強みです。



医療安全科学分野

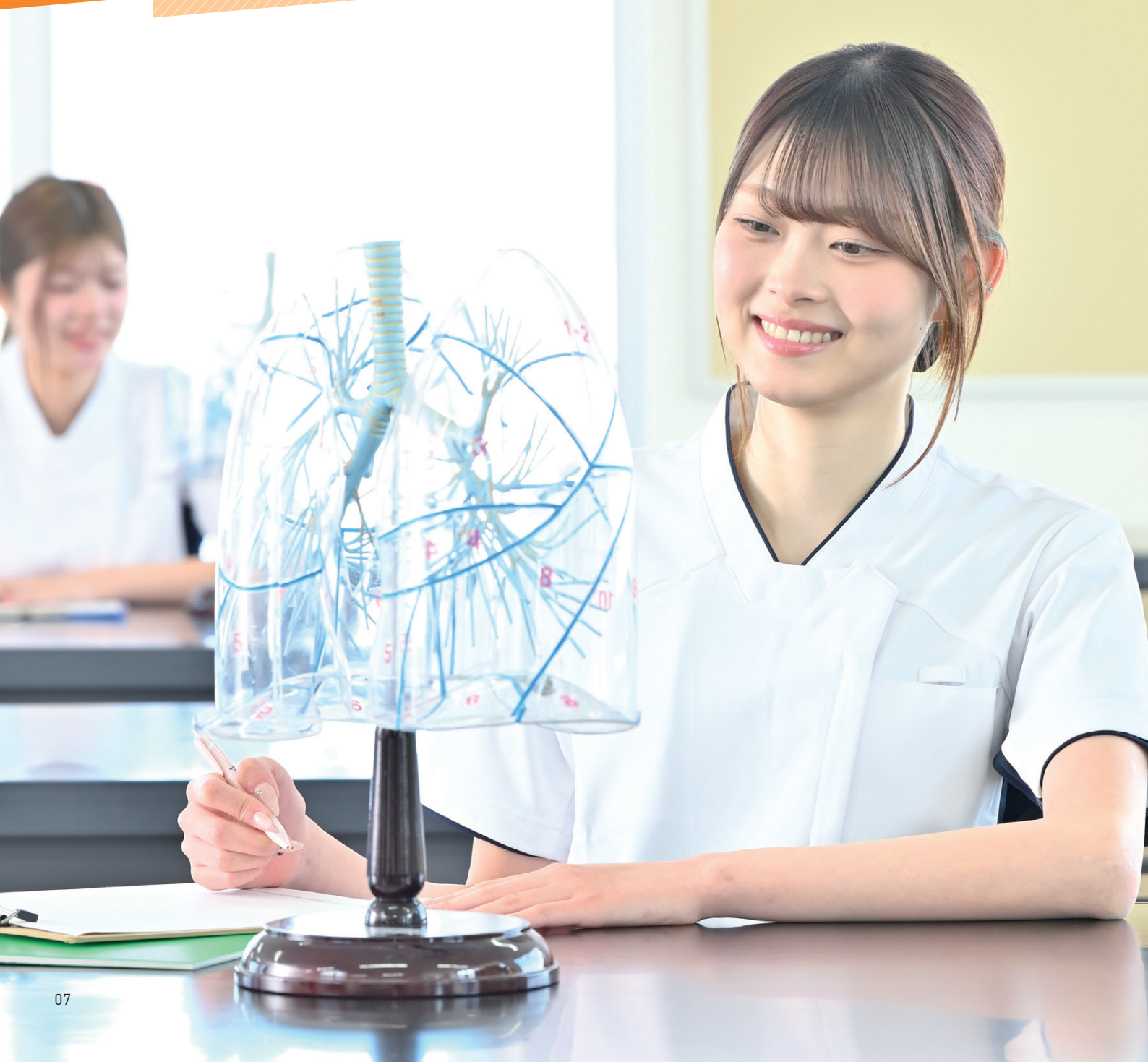
放射線医療における安全管理と質の向上を目的とする分野です。被ばく管理、医療事故防止、関連法規、医療倫理などを学び、安全で安心な医療提供を支える力を養います。医療現場全体を俯瞰する視点を身につけ、信頼される放射線医療を実践できる人間力と責任感を備えた人材の育成を目指します。

BUTSURYO POINT 01

豊かな学識

医療の未来を拓く、 広範な知性と論理的思考

診療放射線技師には、医学と理工学の両面に精通した高度な専門性が求められます。本学では、人体の構造を解き明かす解剖学や生物学、そして画像診断の核となる物理学や情報学まで、理系・医系を横断する広範な知性を養います。単なる知識の蓄積に留まらず、複雑な事象を論理的に分析し、根拠に基づいた判断を下す「考える力」を重視。日進月歩の医療技術を正しく理解し、自らの力とするための強固な知の基盤を築くことで、どのような現場でも揺るがない専門家としての素養を磨き上げます。





同じ夢を持つ仲間と描く、4年間の学び。医療人へのはじめの一步

入学直後に学外で実施される一泊研修からスタートする、初年次導入教育科目です。診療放射線技師という同じ目標を持って大阪物療大学に集った仲間たちと共に生活し、集団行動や様々な演習を通して、協調性や責任感、コミュニケーション能力を養います。研修では、本学や学園の歴史、建学の精神、大学生活を送るうえで心構えや基本的なマナーについても学び、医療人としての第一歩を踏み出します。仲間との連帯感を深めながら、本学で学ぶ4年間のロードマップを明確に描き、将来、診療放射線技師として医療に携わる自分の姿を具体的にイメージできる、本学ならではの特色ある科目です。



高坂 哲也 教授



データを読み解き、医療を支える力を育てる

高校までに学んだ数学を土台に、医療の現場に必要な「考え方」や「データの見方」を身につける科目です。専門科目を理解するための基礎力を養うと共に、医療データを正しく読み取り、結果を分かりやすく伝える統計の基礎にも触れます。



がんと向き合い、医療の基礎を学ぶ

日本人の多くがかかる「がん」の性質や進み方、放射線治療の基礎を生命科学の視点から学ぶ科目です。診療放射線技師として知っておきたい、がんの診断や治療、予防に関わる基本的な考え方を身につけます。



Student's voice /



基礎をしっかり身につけて

「考えること」を習慣にする

基礎を徹底的に理解する姿勢が身につきました。以前は分からない部分を曖昧にしようとすることもありましたが、今では「なぜそうなのか」を考える習慣ができました。

本田 歩さん 第16期生(1年次生)

Student's voice /



学んだことが日常の中で

理解に繋がる

授業で学んだ内容が、医療系のドラマやアニメに出てきたりすることがあります。以前はニュアンスだけでしたが、今では内容を理解して見ることができています。

遠藤 燦音さん 第15期生(2年次生)

PROFESSIONAL POINT

“伝わる”を進化させる、次世代スマート教室

大型スクリーンと高性能プロジェクター、自動追尾カメラを導入。登壇者の動きを捉えて映像化し、教室内での視認性向上はもちろん、アクティブラーニングや講義配信にも対応。対面とオンラインを融合した、質の高い学びの環境を実現しています。



BUTSURYO POINT 02

テクニカルスキル

生命の情報を描き出す、 進歩し続ける医療の専門技術

CTやMRIを駆使した精緻な画像撮影、ミリ単位の精度が求められる放射線治療計画、そして厳格な被ばく線量の管理。これらを完遂するには、最先端の医療機器を自在に操る高度なテクニカルスキルが不可欠です。本学では、学内の充実した実習環境を通じ、実践的な手技と最新のITリテラシーを同時に習得可能です。機器の性能を最大限に引き出し、微細な異変も見逃さない「確かな腕」を育てます。進化し続けるテクノロジーに柔軟に適応し、医療現場の最前線で即戦力として期待されるプロの技術力を身につけられます。





臨床実習

3年次

現場で学ぶ、チーム医療と診療放射線技師の役割

専門知識と技術を統合し、実際の医療現場でチーム医療を体験しながら、診療放射線技師の役割や業務の流れ、チームでの連携について学びます。同時に、患者様との接し方や医療現場でのコミュニケーション能力を身につけます。また、臨床実習指導者の下で画像検査や医療安全、核医学検査、放射線治療などに必要な知識と技術を実践的に学びます。1施設あたり2～3名の少人数グループで配置し、担当教員が定期的に巡回指導することで、安全に丁寧に学ぶことができます。



佐々木 雅史 准教授



X線撮影検査学

1年次

山本 兼右 教授

診断を導く、撮影のプロへ

診療放射線技師として医師に正確な診療画像を提供するため、X線撮影の原理や装置の仕組み、撮影技術を基礎から学びます。理解を深め、画像から病気の情報を的確に読み取る力と安全で確実な撮影技術を身につけます。



核医学機器学

2年次

神谷 嘉人 准教授

安全な検査で、信頼される技術力を育てる

核医学検査で使われる様々な装置の仕組みや役割を、基礎から丁寧に学びます。画像がどのようにつくられるのかという原理を理解し、安全で正確な検査を行うための品質管理や安全管理の方法も身につけます。



Student's voice /



実際の医療現場で学び

その体験が将来を明確にする

患者様の状態、ポジショニングで気を付けなければならない場合など、医療の現場を間近で感じながら学べたことが大きな経験になり、目標が明確になりました。

金井 雄太郎さん 第14期生(3年次生)

Student's voice /



実機に触れることで

実践の難しさを学べる

ゼミでCTやMRIなどの実機に触れ、音や磁力の強さを肌で感じました。繊細な位置合わせや照射野の調整など、実践ならではの技術の難しさと奥深さを学んでいます。

金光 百々花さん 第16期生(1年次生)

PROFESSIONAL POINT

最先端の設備で、医療画像の未来を体感。

「医用画像処理用3Dワークステーション」を用い、CTやMRIデータから高精度な3D画像を作成。血管や臓器の可視化、計測・解析まで実践的に学び、診療に貢献できる画像技術力を養います。





BUTSURYO POINT 03

ノンテクニカルスキル

信頼を形にする、 豊かな人間性と対話力

高度な技術を支えるのは、常に「人」としての温かさです。不安を抱えて検査に訪れる患者様に対し、短時間で安心感を与える接遇や、繊細なコミュニケーション力といったヒューマンスキルを育みます。また、現代医療の根幹である「チーム医療」において、医師や看護師など多職種と円滑に連携するための協調性と、高い倫理観を養います。技術だけでなく、相手の痛みやその背景に寄り添う姿勢を身につけることで、患者様や医療チームに心から信頼され、現場に欠かせない存在となる「心の通った医療人」を目指します。





論理的思考と
ディベートスキル

3年次

ディベートで磨く、考え抜く力と伝える力

常に質の高い医療提供が求められる医療の現場には、様々な課題が潜しており、診療放射線技師にも日々その解決が求められます。本科目では、論理的思考力を身につけることを目的に、ディベートやディスカッション、PBL (Problem Based Learning) などのアクティブラーニングを通して学びます。これにより、多職種間でのコミュニケーション力や課題解決力の基礎を養い、医療現場で信頼される診療放射線技師としての判断力を育てます。



山田 雅之 教授



コミュニケーション学

1年次

廣田 美喜子 教授

心と意志を繋ぐ力

医療・公衆衛生の分野で必要なコミュニケーションの基礎を学びます。単に情報を正確に伝えるだけでなく、相手の意志や気持ちを理解し合う力を育て、医療人として信頼される対話力を身につけることを目的としています。



コミュニケーション
トレーニング

2年次

田中 瑛 講師

人と繋がる力を学ぶ

様々な演習やグループワークを通して、メッセージを正確に伝え理解し合う力を養います。多様性を受け入れ、人間関係や組織を育む力を学び、職業世界や医療分野にも触れることで、実践的なコミュニケーション能力を身につけます。



Student's voice /



話し合いの意見をまとめる力

患者様に安心を与える力

グループワークでは課題を解決するためにチームで意見をまとめる力が身につく、実習では患者様に安心してもらえる分かりやすい言葉で説明する力が身につきました。

沼田 恭佑さん 第14期生(3年次生)

Student's voice /



相手の立場になって行動する

医療人になりたい

臨床実習中、患者様に技師の方が丁寧に声かけを行っていたのを見て、技術だけでなく安心感を与える姿勢の大切さを改めて実感しました。

藤田 真奈さん 第14期生(3年次生)

PROFESSIONAL POINT

仲間と築く、医療人としての土台。

先輩や職員とともに参加する「一泊研修」を通して、大学での学び方を理解し、主体的・自立的な学習態度を育成。将来、医療人として求められる考え方や姿勢の基礎を養います。



BUTSURYO POINT 04

リサーチマインド

生涯にわたり、 質の高い医療を追求する探究心

医療の世界は絶えず進歩を続けています。常に「より良い医療」を模索し、現状を改善し続けるリサーチマインド(探究心)こそが、プロフェッショナルです。本学では、日々の業務の中から新たな課題を見つけ出し、科学的な視点で解決へと導く姿勢を養います。新技術を積極的に取り入れる柔軟さと、学会発表や認定資格の取得に挑み続ける向上心。卒業後も生涯にわたって自らの専門性をアップデートし続け、成長する力を身につけることで、常に医療の質を向上させ、社会に貢献し続けるプロフェッショナルへと育成します。





4年間の学びを、自らの手でかたちに

卒業研究では、大阪物療大学「建学の精神」に基づき、4年間で学んだ診療放射線技術学の知識と技術を総括します。担当教員の指導の下、学生自身の興味や進路に応じて研究課題を設定し、文献検索・実験・計測・学外研修などを通して、調査・研究の一連の流れを体験的に実践。最終的には学内研究発表会や学会での発表も視野に入れ、基礎的な研究能力と総合的な学力を育てます。



板倉 啓二郎 教授



診療放射線技師への第一歩

入学直後から職業観や勤労観を育み、医療人としての基礎を形成します。学内の放射線機器実習や衛生学的手洗を通して、診療放射線技師の業務や役割を理解。先輩技師の話も聴き、職業への興味や学修意欲を深めます。



学びを技術に変える実習

診療放射線技師に求められる様々な医療技術を基礎から段階的に体得し、臨地での臨床実習に展開する学生参画型の実践的な実習科目です。座学を通して身につけた学識を多角的に駆使し、高度な技術力・実践能力を育みます。



Student's voice /



「なぜ」をそのままにしない

理解と新たな発見との出会い

研究で予測したものとは違う結果になった時、論文などを調べ、間違いに気づくことができました。諦めずに調べること、新たな発見にも出会い、知識の幅を広げることができました。

藤本 啓輔さん 第13期生(4年次生)

Student's voice /



先生や友人と共に

研究に夢中になれる環境

課題や研究で行き詰まった時は、先生に質問したり、実験を終えた友人に教わったりして、みんなで助け合いながら乗り越えました。

富谷 里杏菜さん 第16期生(1年次生)

PROFESSIONAL POINT

問い続ける力が、未来の医療を拓く。

第1種放射線取扱主任者の合格を目指しながら、過去問題の分析や確認テストを通して理解を深める「放射線取扱主任者研究会」。学生同士や教員と協力し、課題を見つけて考え抜く力を養い、主体的に学び続ける姿勢を育みます。



13

の仕事と充実の設備

様々な医療機器を使い、患者様の病巣を発見するための検査を行う診療放射線技師。大阪物療大学には確かな技術と知識を身につけるための設備が整っています。学内の機器と共に、どのような仕事を日々行っているのかをご紹介します。



眼底撮影装置



1

一般X線撮影

X線を照射して撮影を行う検査です。主に肺や骨の病気を調べます。肺の写真には心臓も一緒に写るため、心臓病に関する情報も得られます。



2

CT検査

X線を360度全方向から照射。通過したX線量の差をデータとして集め、コンピュータで処理し、物体の断面画像を得る検査です。



3

MRI検査

磁気と電磁波を利用して、人体各部の断面を撮影する検査です。放射線を使わず、身体ほとんどの部位を撮影できます。脳梗塞や脳出血も発見可能です。



4

ポータブル撮影

容態が重篤など、X線撮影室に行けないといった場合に、装置を持ち運んでX線撮影をします。患者様に苦痛を与えないよう、迅速な撮影が求められます。

静脈穿刺実習用シミュレーター

近年、診療放射線技師の業務範囲は拡大しており、造影剤を用いた検査に必要な静脈路確保（静脈穿刺）も、診療放射線技師が行える業務として注目されています。本学部では、この重要な技術を実践的に学べるよう最新の実習機器を導入しています。

最新のファントムと血流可視化機器で安全に穿刺技術を実習でき、臨床で求められる正確な技術を、学生のうちから身につけられます。



5 消化管造影検査

一般的にはバリウム検査としてよく知られています。造影剤を用いて食道、胃、十二指腸、小腸、大腸をX線透視装置で撮影する検査です。

6 乳房X線検査（マンモグラフィ）

乳房を圧迫し、腫瘍や石灰化の有無をX線撮影で調べる検査です。乳がんの早期発見のために、有効な画像診断の一つです。

7 VR一般撮影体験装置

仮想現実(Virtual Reality:VR)を利用した一般X線撮影の体験装置です。実際の臨床現場と同様の体験をすることが可能であり、非常に高い学習効果が期待されています。

8 3D画像ワークステーション

CTやMRIデータをもとに高精度な3D画像を作成し、血管や臓器の可視化、計測・解析を行います。医療現場での診断や治療を支える重要な仕事の一つです。

9 超音波検査

人間の耳には聞こえない高い周波数の音（超音波）を臓器や血管、甲状腺などの体内に送り、その反射波（エコー）を画像にして診断を行う検査です。

10 核医学検査

微量の放射性医薬品を静脈注射などにより投与し、体内の放射性医薬品から出てくる放射線をガンマカメラで画像として記録する検査です。

11 血管造影検査

血管の状態や血液の流れを調べるため、太ももの付け根または腕の動脈からカテーテルを通し、造影剤を血管に流しながらX線撮影をする検査です。

12 放射線治療

高エネルギーX線や電子線を局所に当て、体を傷つけず治療します。照射する場所は治療計画で決め、周囲の組織への影響を最低限に抑えます。

13 骨密度検査

ごく微量のX線を用いる方法と、かかとの骨に超音波を当てて検査する方法があります。骨量の減少を早期に発見でき、骨粗しょう症の予防になります。

どこで？

いつ頃？

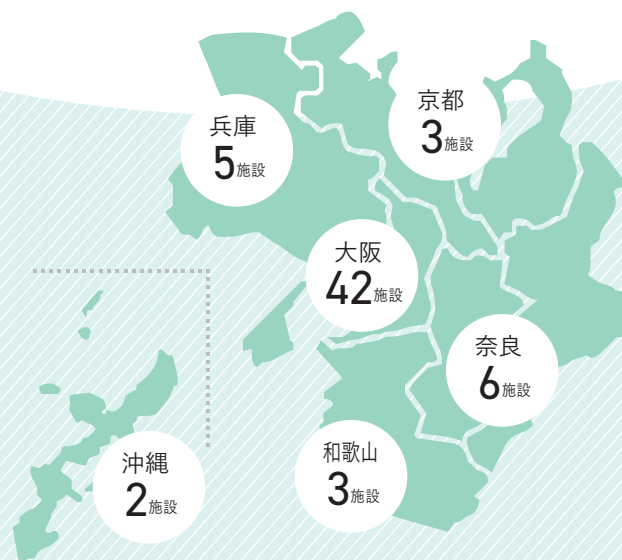
不安。

臨床実習ってどうですか？

臨床実習は、大学で学んだ知識を実際の現場で「実践」に変える重要なステップです。
現場の装置を扱い、患者様と接することで、教科書だけでは得られない技術と責任感を養います。

充実の臨床実習先

61施設



地元で
臨床実習が
叶う場合も



主な臨床実習先

- 愛仁会高槻病院
- 愛仁会千船病院
- 浅香山病院
- 育和会記念病院
- 和泉市立総合医療センター
- いぶきの病院
- 大阪医科薬科大学病院
- 大阪急性期・総合医療センター
- 大阪けいさつ病院
- 大阪公立大学医学部附属病院
- 大阪国際がんセンター
- 大阪はびきの医療センター
- 大阪病院
- 大阪府済生会吹田病院
- 大阪府済生会中津病院
- 大阪母子医療センター

- 大手前病院
- 大野記念病院
- 沖縄県立南部医療センター・こども医療センター
- 加納総合病院
- 関西医科大学総合医療センター
- 関西医科大学附属病院
- 関西ろうさい病院
- 岸和田徳洲会病院
- 北野病院
- 京都市立病院
- 京都大学医学部附属病院
- 京都府立医科大学附属病院
- 近畿大学病院
- 国立病院機構 大阪医療センター
- 国立病院機構 大阪南医療センター

- 国立病院機構 近畿中央呼吸器センター
- 済生会中和病院
- 堺市立総合医療センター
- 堺平成病院
- JR大阪鉄道病院
- 市立伊丹病院
- 市立貝塚病院
- 市立岸和田市民病院
- 市立奈良病院
- 市立東大阪医療センター
- 高井病院
- 高の原中央病院
- 宝塚市立病院
- 多根総合病院
- 奈良県総合医療センター

- 奈良県立医科大学附属病院
- 日本生命病院
- 日本赤十字社 大阪赤十字病院
- 日本赤十字社 和歌山医療センター
- 阪和第二泉北病院
- 兵庫医科大学病院
- 兵庫県立尼崎総合医療センター
- ヘルランド総合病院
- 南大阪病院
- 耳原総合病院
- 琉球大学病院
- りんくう総合医療センター
- 若草第一病院
- 和歌山県立医科大学附属病院
- 和歌山ろうさい病院

SCHEDULE

臨床実習が行われるのは3年次の9月～1月。

医療機関で実践力を鍛えつつ、大学で中間報告会も行い、知識・技術を高めていきます。

3年次（9月末～10月末）

臨床実習Ⅰ

診療放射線技師の業務の流れやチーム医療の連携を確認すると共に、実践を通して、診療X線技術を学びます。また、実際に患者対応も行います。

3年次（10月末～12月上旬）

臨床実習Ⅱ

「診療画像技術学」「医用画像情報学」分野で学んだ知識と技術を確認します。CT検査、MRI検査、超音波検査、眼底カメラなど、画像検査に必要な技量を磨きます。

3年次（12月上旬～12月末）

臨床実習Ⅲa

「核医学検査技術学」や「放射線治療技術学」、「放射線安全管理学」での学びを現場で再確認します。引き続き、患者対応も実践で学びます。

3年次（1月上旬～1月中旬）

臨床実習Ⅲb

臨床実習で実践的に学んだことの総括期です。全ての学びの専門知識・技術の統合を図ります。医療現場におけるコミュニケーション能力や患者対応力もさらに高めていきます。

／ BECOME A PROFESSIONAL ／

現場経験だけではなく
学んでいく姿勢にも影響



中尾 颯季さん
第14期生(3年次生)
賢明学院高等学校 出身

臨床実習には楽しみ半分、不安半分という気持ちで臨みました。学内実習での経験はとても役に立ち、当初からそこまで戸惑わずに行えたと思います。ですが、いざ患者様を前にすると頭が真っ白になってしまうことがあったり、教科書通りでは上手く撮れない患者様がいったりと苦戦もしました。現場では「何かを学ぶ時、一つ一つの言葉の意味をしっかりと理解したうえで行うことが大切」と教えていただき、とても印象に残っています。とことん突き詰めて学んでいこうと改めて思いました。

／ BECOME A PROFESSIONAL ／

何度も頭の中でイメージし、
たくさん接遇を経験



沼田 恭佑さん
第14期生(3年次生)
東邦高等学校 出身

診療放射線技師の方がどのように働かれているのか、楽しみにしていました。それと同時に、患者様にきちんと対応ができるか不安もあったので、何度も頭の中でイメージ練習を行い、様々な科目を念入りに復習して臨みました。実際に救急患者が搬送されてきた際、医療従事者間の連携を間近で体験できたことは、特に印象に残っています。また、学内日には、先生に話を聞いてもらい不安が軽減されました。教科書だけでは学ぶことのできない経験を知識に結びつけ、国家試験対策に活かしていきたいと思っています。

／ BECOME A PROFESSIONAL ／

実習で成長を感じられた
「広い視野で見る・考える」



藤原 千世さん
第14期生(3年次生)
大阪府立高石高等学校 出身

臨床実習前には解剖をかなり復習しました。一般撮影はもちろんCT検査やMRI検査など、解剖は必要不可欠だと感じたからです。きちんと復習したことで、実習中の理解度が大きく変わったと思っています。患者様の中には同じ症状の方もおられたのですが、状態は異なるため、同じやり方が通用しないということも学びになりました。柔軟な思考性や幅広い知識を持つことで、より検査で感じる負担を減らすことができると思います。実習を通して広い視野で物事を見る・考えるといった点で成長できたと思います。

SUPPORT

臨床実習に合わせて学内でもしっかりサポート。
技術だけではなくスキルを実習前にしっかり身につけ、期間中も仲間と互いの情報を共有できます。

事前 学内実習

3年次後期の臨床実習に備え、学内で放射線技術の知識・技能や対人コミュニケーション力、チーム医療の理解を深める実習を行います。



実習期間中

臨床実習期間中の10～12月には、月1回の「学内日」を設定。学生は実習での学びや気づきをまとめ発表し、ディスカッションを通して伝える力を養います。



学生サポート

大阪物療大学では、学生の皆さんが学びやすいような様々なサポートがあります。入学前からの学習サポートのほか、学費や就職についてもしっかりとフォローするので、安心して夢に向かって学ぶことができます。

入学前教育

大学の授業をしっかりと理解するためには、国語、数学、理科の基礎力が非常に重要です。国語は、文章を正しく読み解き、理解するために不可欠な能力です。また、数学や理科は、計算力やデータの読み取り、論理的思考を養うために欠かせません。本学では、入学前に基礎力を身につけるため、学習アプリ「Butsuryo ラーニング」を導入しています。このアプリを使えば、PCやスマホを活用し、通学時間や寝る前など、自分のライフスタイルに合わせて学習を進めることができます。特に国語、数学、理科の3科目に重点を置き、段階的に文章を読む力、計算力、そして科学的な考え方を身につけられる内容になっています。学生からは「数学や理科にも自信がいった」といった声が寄せられており、大学生活を安心してスタートするための準備が整います。

入学前、私は文系出身で授業についていけるか不安だったので、入学前教育を受けることにしました。復習にもなり、学んでいなかった範囲も把握できました。添削やフィードバックも丁寧にしていただき、入学後には勉強のペースをつかめたと思います。頑張ればなんとかなりますよ。

河合 娃里さん
第16期生(1年次生)
S高等学校 出身

NEW

学習アプリ

「Butsuryo ラーニング」は、基礎科目をPCやスマホでいつでも学習できるアプリです。実力診断テストを通じて理解度を確認でき、苦手な部分をドリル課題で重点的に練習できます。特に国語、数学、理科の3科目に力を入れており、数学では理解度に応じた2つのコースが用意されているため、無理なく学習を進めることができます。また、職員が学習状況を確認しており、安心して学習を進めることができます。入学前から計画的に学習を進めることで、大学での勉強を自信を持って始めることができます。



奨学金制度・学費貸付制度など

学費、生活費の問題で悩みを抱える方でも充実したキャンパスライフを過ごせるよう、下記のような奨学金制度があります。

NEW 大阪物療大学 ファミリー入学生優待奨学金制度 給付型・返還不要	本学独自の給付型奨学金制度で、本学に入学する学生のうち、物療学園の卒業生または在学生を親族(2親等以内)に有する者を対象として、入学後の修学環境の安定を図ることを目的に、入学年度に給付します。	10万円給付 (入学年度)
NEW 大阪物療大学 遠隔地出身学生支援奨学金制度 給付型・返還不要	本学独自の給付型奨学金制度で、遠隔地からの進学により、生計維持者と別居してひとり暮らしをしている学生のうち、学業成績が優秀な者を対象として、修学に伴う経済的負担の軽減と安定した修学環境の確保を目的に給付します。在学中に最大4回(総額40万円)まで給付(給付型・返還不要)されます。	10万円/年 最大4回給付
大阪物療大学 一般選抜特待奨学金制度	一般選抜前期の合格者のうち、優秀入学に対して、給付型の特待奨学金制度があります。	79万円給付 (授業料の50%相当額)
大阪物療大学 特待奨学金制度	入学後、学業成績・人物共に優秀な学生を対象とした給付型の特待奨学金制度があります。	79万円給付 (授業料の50%相当額)
大阪物療大学 貸与奨学金制度	主たる家計支持者の死亡、または災害による家計急変、その他経済的理由により学費支弁が困難な者に対し、学費の一部を無利息で貸与する奨学金制度があります。	第一種貸与奨学金 79万円/年 第二種貸与奨学金 39.5万円/年

国の教育ローン

日本政策金融公庫で教育ローンを取り扱っています。融資の対象や内容など詳細については、お近くの公庫支店などにお問い合わせください。

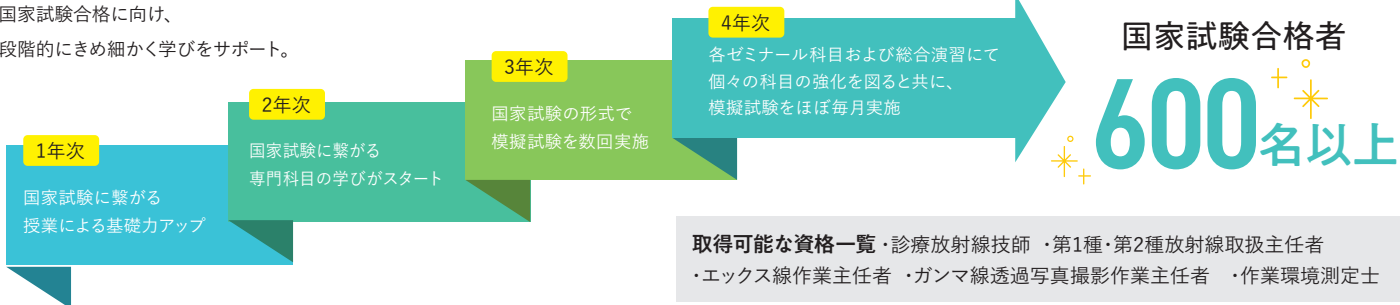
日本学生支援機構奨学金

経済的理由により修学に困難がある優れた学生などに対し、日本学生支援機構が奨学金を貸与する制度。第一種(無利息)、第二種(利息有)、給付型(授業料等減免制度と併せて)があり、本学は「高等教育の修学支援新制度」の対象機関に認定されています。詳細は日本学生支援機構のホームページを確認してください。

国家試験サポート

国家試験対策サポート制度

国家試験合格に向け、段階的にきめ細かく学びをサポート。



student's voice/

模試の結果が悪かった時、なぜ悪かったのか分析し、次の模試に向けてどうするべきか先生と一緒に考えてくれました。また全員が同じ目標を持っているため、集中力も高まり、仲間と頑張ることができます。

金子 愛実さん 第13期生(4年次生) 大阪府立河南高等学校 出身



student's voice/

毎月の模試が、勉強の方向性を見直すきっかけになりました。また、先生との距離が近く、疑問点があっても質問しやすいです。授業外の時間でも丁寧に教えてくださり、安心して国家試験に向けた学習を進めることができます。

木下 愛望さん 第13期生(4年次生) 和歌山県立粉河高等学校 出身



就職サポート

大阪物療大学は、たくさんの卒業生を送り出してきたため、確かな就職実績があります。診療放射線技師としての就職活動にも精通しており、安心して希望する道へと進むことができます。

目指す進路

画像診断や放射線治療の拡大に伴い、病院やクリニックを中心に、診療放射線技師の仕事のフィールドは広がりを見せています。

近年、マンモグラフィ(乳房のX線撮影)をはじめとする乳がんの検診や治療が普及したことで、女性技師も現場で強く求められています。また、病院以外にも医療機器メーカー、企業の研究部門など放射線の専門知識を身につけた診療放射線技師には多種多様な未来が待っています。



主な就職実績

関西圏の主な病院

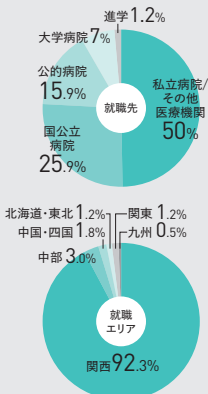
大阪大学医学部附属病院
大阪公立大学医学部附属病院
関西医科大学総合医療センター
関西医科大学附属病院
近畿大学病院
国立病院機構 大阪医療センター
国立循環器病研究センター
大阪国際がんセンター
大阪急性期・総合医療センター
大阪市立総合医療センター
市立豊中病院
市立東大阪医療センター

堺市立総合医療センター
日本赤十字社 大阪赤十字病院
大阪ろうさい病院
京都大学医学部附属病院
京都府立医科大学附属病院
京都市立病院
日本赤十字社 京都第二赤十字病院
兵庫医科大学病院
国立病院機構 神戸医療センター
国立病院機構 姫路医療センター
神戸市立医療センター中央市民病院
兵庫県立尼崎総合医療センター

日本赤十字社 神戸赤十字病院
関西ろうさい病院
近畿大学奈良病院
奈良県立医科大学附属病院
国立病院機構 奈良医療センター
奈良県西和医療センター
奈良県総合医療センター
市立奈良病院
和歌山県立医科大学附属病院
日本赤十字社 和歌山医療センター
和歌山ろうさい病院
済生会滋賀県病院 など

その他全国の主な病院

釧路孝仁会記念病院
成田記念病院
西島病院
りつりん病院
国立病院機構 愛媛医療センター
津山中央病院
山形大学医学部附属病院
国立病院機構 長崎医療センター など



就職指導

1年次

コミュニケーション能力向上/モチベーション向上/学生時代の過ごし方や放射線科の業務内容について/求められる診療放射線技師像

2年次

求められる診療放射線技師像/自己分析・自身のキャリアデザイン/社会人・医療人マナー講座

3年次

卒業後の進路選択～病院就職・大学院進学・研究職への道/社会人・医療人マナー講座/面接の基本/小論文の基本/履歴書の基本

4年次

就職活動開始直前ガイダンス/各施設による個別の就職ガイダンス/進路面接/個別面接

EVENT CALENDAR

イベントカレンダー

10月

物療祭!



Let's go!

4
APR

入学式
新入生
オリエンテーション
新入生一泊研修
前期講義開始

5
MAY

スポーツ
フェスティバル

6
JUN

入学式!

7
JUL

前期末定期試験

8
AUG

夏期休暇

9
SEP

夏期休暇
臨床実習
(~1月中旬)
後期講義開始

4月

新入生一泊研修!

Very good

2) Enjoy!





3月
卒業式!



Congratulations!

10
OCT

11
NOV

12
DEC

1
JAN

2
FEB

3
MAR

物療祭(学園祭)
創立記念日

冬期休暇

後期末定期試験

春期休暇

学位記授与式
(卒業式)



クラブ紹介

大阪物療大学には、スポーツや音楽を楽しめるクラブ活動もあります。
国家資格取得に向けた学びで忙しい毎日ですが、時には汗をかくたり、好きなことに没頭してリフレッシュできます。



バスケットボール部



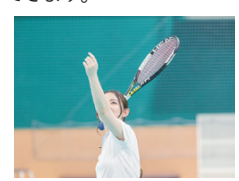
バドミントン部



フットサル部



バレーボール部



テニス部



ウィッフルボール部



軽音楽部



SOEC (英語部)



ボランティアサークル



放射線取扱主任者研究会



スポーツフェスティバル!



Do your best

9月
卒業研究ポスター
発表会!

みんなが同じ目標を持って勉強している!

大阪物療大学を知ったきっかけ、
入学した理由を教えてください。

インターネットで知り、少人数制で先生方との距離が近く、
質問や相談しやすい環境に魅力を感じたからです。

入学前の自分と今の自分で、
変わったと思うことはありますか?

医療に関する専門的な授業が増え暗記量が多くなり、
勉強法が変化したため、計画実行力が身についたと
感じています。

大学に入って“想像と違った”と
感じたことはありますか?

行事や授業を通して、想像以上に多くの人と関わる
機会があります。交流を深める中で友人も増え、
毎日楽しく充実した学生生活です。

女性の
活躍の場が
多い

計画と実行で
勉強が進む!

アットホームな
雰囲気

先生と
距離が近い!

吉田 明優さん
第15期生(2年次生)
大阪府立日根野高等学校 出身

学内実習で
実際に機器を
使って学べる

放射線を扱えるのは、
医師と歯科医師、そして
診療放射線技師だけ!

日本の 診療放射線技師の 10人に1人が 大阪物療大学出身!

授業や実習を通して、“自分が向いている
かも”と思った分野や瞬間はありますか?

解剖学や生物学は、自分の体との繋がりがあり、学んだこと
を活かしてどう撮影するべきなのか、考えるのが楽しいです。

印象に残っている先生・仲間との
エピソードを教えてください。

放課後や授業がない日に友達と集まったり、分からないところが
あればすぐグループ通話で聞いて、テスト勉強をしたことです。

大阪物療大学での学びの中で、「診療放射線技師って
こういう仕事なんだ」と気づいたことは?

放射線について学ぶことで、放射線を扱うということが
患者様の命に関わるということを実感しました。

高い専門性と
放射線を扱える独自性

Q&A VOI

大阪物療で学ぶ先

就職に
強い!

寶子 祐磨さん
第16期生(1年次生)
福知山成美高等学校 出身

金井 雄太郎さん
第14期生(3年次生)
中央国際高等学校(通信制) 出身

交通アクセスが
便利!

みんなと一緒に意識を高め合える

Q 周囲の人から刺激を受けたことはありますか?

早くから勉強に取り組む友人に刺激を受け、自然と早い段階からテスト勉強を始めるようになり、計画的に学習する習慣が身についたと感じています。

少人数制で
指導が
行き届いている

定期的に
担任の先生と
面談がある

Q 今日目指している“理想の 診療放射線技師像”を教えてください。

患者様に寄り添い、信頼してもらえる診療放射線技師になることです。

Q その理想に近づくために、 今どんなことを意識して学んでいますか?

医療に関する正確な情報や知識を身につけることを、意識して学んでいます。

担任の先生が
いるので安心

島田 瑠奈さん
第16期生(1年次生)
大阪商業大学堺高等学校 出身

仲間との繋がりが 大きな力になる!

Q 大阪物療大学を知ったきっかけ、 入学した理由を教えてください。

診療放射線技師に興味があり資料請求しました。自宅から通えること、担任制で手厚いサポートが受けられることに魅力を感じたからです。

先生と
話がしやすい!

先生が
親身で手厚い

みんなで
成長できる

Q 大学生活で“やっておいてよかった”と思うことは?

ボランティア活動です。他大学との活動や障害のある子どもたちとの交流などで多くの方と関わり、幅広い年齢や考え方を持つ人とのコミュニケーション力が身につきました。

Q 今の大学生活をひとことで表すと?

刺激的!

治療における中枢になれる カッコいい仕事!

Q 大阪物療大学を知ったきっかけ、 入学した理由を教えてください。

診療放射線技師を目指す上で、高い国家試験合格率や学習環境の良さを知り、入学を決めました。

現代医学で
最も重要な
仕事だと思う

Q 入学前の自分と今の自分で、 変わったと思うことはありますか?

以前は意思が弱く計画性がありませんでしたが、目標を持つことで、今では計画的に過ごせるようになったと思います。

治療の第一歩を
お手伝いできる

Q 大学に入って“想像と違った”と 感じたことはありますか?

やる気の高い仲間に囲まれており、日々良い刺激を受けられます。

田中 莉穂さん
第15期生(2年次生)
開智高等学校 出身

MY CAMPUS DAYS

学生の1日にフォーカス！
日々の暮らし、学びについて聞きました！

一人暮らし

遠藤 燦音さん
第15期生(2年次生)
開志国際高等学校 出身

長い歴史のある大阪物療大学なら、 診療放射線技師を目指すのに良い環境です。

インターネットで診療放射線技師になるための大学を探し、大阪物療大学を知りました。長い歴史のあるこの大学なら、診療放射線技師を目指すには良い環境ではないかと思い、大阪物療大学を選びました。卒業生の診療放射線技師の方が全国的に多いという点から、就職にも有利だと考えました。

Q. 大学に入って“想像と違った”と感じたことは？

入学する以前から教員との距離が近いとお聞きしていたのですが、想像以上に親しみやすかったです。勉強だけでなく、進路についても相談できますし、学祭やスポフェスなども一緒に楽しんでいただけます。

Q. 学業と生活を両立するうえで、工夫していることは？

自分の機嫌は自分で取ります。自分の機嫌が落ちそうになっている時は美味しいものを食べに1人でも出かけたりします。

2年次前期の履修モデル ※()は選択科目です。

	MON	TUE	WED	THU	FRI
1限目		X線造影検査学	放射線計測学	放射線治療機器学	
2限目	(X線造影検査学)	核医学機器学		(人体の構造と機能II)	X線画像機器学
3限目		診療補助技術学(8回)		(コミュニケーショントレーニングII(4回))	(画像工学)
4限目	理工学実験II				(内科系臨床医学)
5限目					



進路を考えるなら、まずは明確な目標を決めよう。 友人と過ごす時間がきっと力になる。

大阪物療大学を知ったきっかけや入学の決め手はネット上でした。平日、授業がある日は朝の6時半には起きて、7時に登校しています。16時頃授業が終了してからはバイトに勉強と、充実した日々を過ごしています。

Q. 休日の過ごし方は？

休日にもアルバイトに出かけることもあります。友人と遊んだり、図書館で勉強したりしています。意識が高い友人に影響を受けていて、授業や課題などに追われる時にも、一緒に乗り越えています。

Q. 学業と生活を両立するうえで、工夫していることは？

通学時間が長いので、スマホで資料の見返しなど、時間を有効に使っています。アルバイトも試験2ヶ月前は完全に休むようにしています。

実家暮らし

西浦 權登さん
第16期生(1年次生)
和歌山県立粉河高等学校 出身



1年次前期の履修モデル ※()は選択科目です。

	MON	TUE	WED	THU	FRI
1限目	(基礎数学・物理学A/B/C) 数学A/B/C 物理学A/B/C	(次世代育成看護学)	(社会学)	(基礎生物学) 生物学	
2限目	(基礎生物学) 生物学	物療科学 ゼミナール	(基礎数学・物理学A/B/C) 数学A/B/C 物理学A/B/C	(基礎化学) 化学	(基礎数学・物理学A/B/C) 数学A/B/C 物理学A/B/C
3限目	(人体の構造と機能I)		情報科学演習I 情報科学		医療倫理学 (骨学)
4限目	(英語)(中国語)(スペイン語) (コミュニケーショントレーニングI(4回))	診療放射線科学 ゼミナール	(心理学A)	(健康科学A)	(骨学)
5限目	(哲学)				



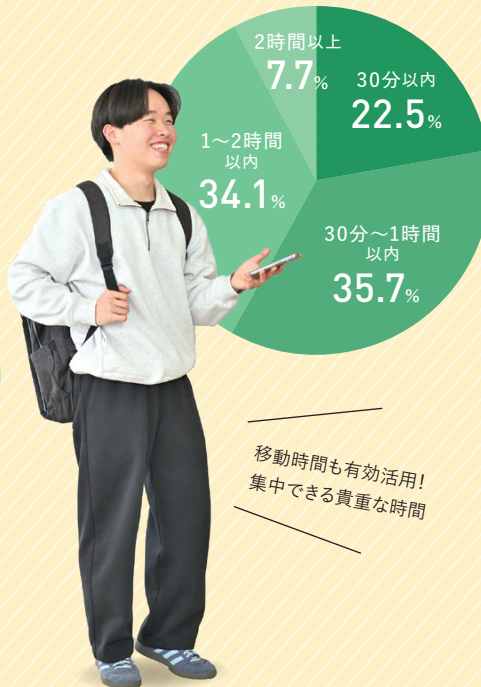
BUTSURYO DAYS REPORTS

大阪物療大生のライフスタイルにフォーカス!入学したらどんな日々が待っているかをレポートします。

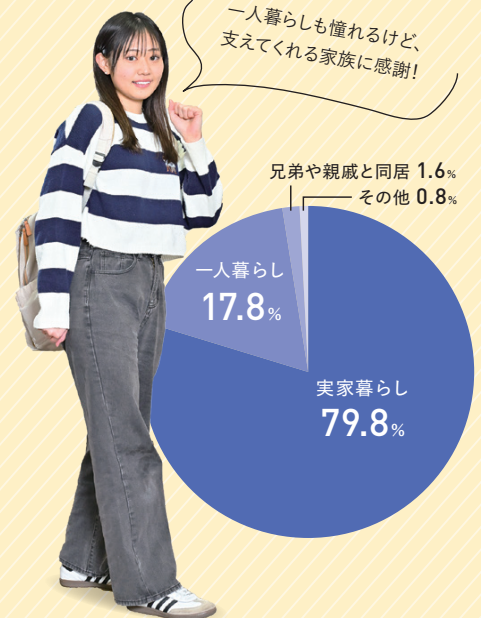
Q. 男女の割合はどれくらい?



Q. 通学時間はどれくらい?



Q. 一人暮らしor実家暮らし?



Q. 地方から来ている人もいますか?

北海道・東北地方

- 北海道・・・9名
- 青森県・・・1名
- 福島県・・・2名
- 岩手県・・・1名
- 宮城県・・・1名

関東地方

- 群馬県・・・3名
- 栃木県・・・2名
- 東京都・・・3名
- 神奈川県・・・2名
- 埼玉県・・・1名
- 千葉県・・・1名

中部地方

- 静岡県・・・13名
- 愛知県・・・11名
- 福井県・・・10名
- 富山県・・・8名
- 岐阜県・・・6名
- 石川県・・・6名
- 長野県・・・4名
- 新潟県・・・3名
- 山梨県・・・1名

関西地方

- 大阪府・・・672名
- 奈良県・・・123名
- 兵庫県・・・102名
- 和歌山県・・・92名
- 京都府・・・65名
- 三重県・・・20名
- 滋賀県・・・18名

中国地方

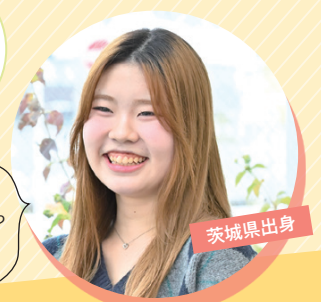
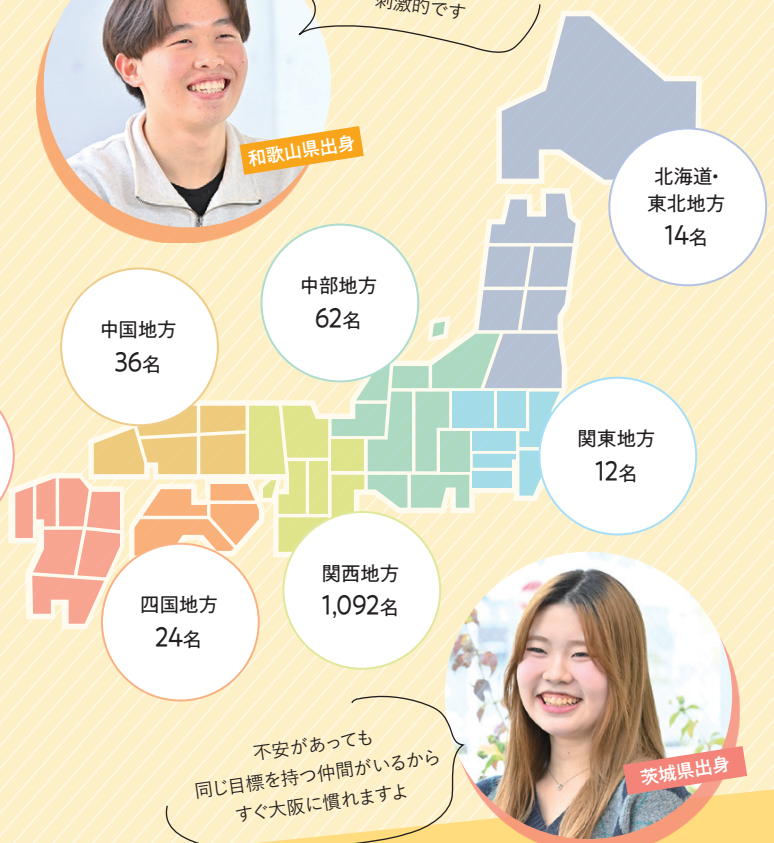
- 広島県・・・19名
- 山口県・・・5名
- 岡山県・・・5名
- 鳥取県・・・4名
- 島根県・・・3名

四国地方

- 香川県・・・9名
- 愛媛県・・・5名
- 高知県・・・6名
- 徳島県・・・4名

九州地方・沖縄

- 鹿児島県・・・10名
- 福岡県・・・7名
- 宮崎県・・・3名
- 長崎県・・・3名
- 熊本県・・・3名
- 佐賀県・・・1名
- 大分県・・・1名
- 沖縄県・・・12名



先輩に聞きたい！

着実にキャリアを築く
先輩方に「今」に生きる質問

医療を支える一員として

患者様に安心して検査を受けてもらいたい。

Q1. 診療放射線技師を目指した理由はなんですか？

もともと医療職に興味があり、高校生の時に家族が検査や放射線治療を受ける姿を間近で見たことで、その思いが強くなりました。詳しく調べる中で「診療放射線技師」という専門職を知り、私も資格を取得して医療の現場で貢献したいと考えるようになりました。

Q2. 大阪物療大学で学んだことで最も活かしていることは？

オープンキャンパスの学生スタッフとして、使用している機器や携わる検査について説明する機会がありました。専門知識がない方にも正しく理解してもらえるように工夫した経験が、現在、不安を抱える患者様に検査内容を分かりやすく伝え、安心感を持っていただく場面で役立っています。



Q3. 学生の頃から今でも気にかけていることは？

大阪物療大学は先生と学生の距離が近く、小さなことでも親身に相談に乗っていただける環境でした。現在は私自身が技師として、患者様が質問しやすい雰囲気づくりと丁寧な説明を心がけています。先生方に教わった「寄り添う姿勢」を今も大切にしています。

Q4. 現在の仕事内容はなんですか？

一般撮影、CT、X線TV検査、ポータブル撮影を担当しています。検査は、看護師をはじめとする他職種との連携が不可欠です。例えば造影剤を使う際は、コミュニケーションを大切に、チーム医療の一員として責任を持って取り組んでいます。

Q5. 高校生へメッセージをお願いします。

実習や試験は決して楽ではありませんが、その先には医療現場で誰かの役に立てる未来が待っています。入職後も新たな経験や学びが多くあり、常にやりがいのある仕事です。大学での学びは、必ず現場であなたの役に立ちます。応援しています！

大阪けいさつ病院勤務
久井 千明さん
大阪府立和泉高等学校 出身
(2024年卒業)

▶先輩たちの1日のスケジュール

50名以上の診療放射線技師が在籍し、多岐にわたる検査をローテーションで担当。患者様の負担を軽減できるように、正確でスムーズな検査の実践に努めています。

夜間は急患が多く、通常と異なる状態で行う検査には細心の注意を払います。医師の意図を正しく理解し、的確な対応ができるように意識しています。





Q1. 診療放射線技師を目指した理由はなんですか？

当初は両親のすすめで意識した職業でしたが、在学中に祖父を胃がんで亡くしたことが大きな転機となりました。その際、体にメスを入れず、放射線治療で出血を抑える方針に感動し、「この道で頑張ろう」と決意が固まりました。

一人ひとりに寄り添うことで

確かな診断と最良の治療に繋がりたい。

Q2. 大阪物療大学で学んだことで最も活かしていることは？



実習生を指導する際、大学で得た基礎知識が「現場でどう動いているか」を具体的に伝えるよう意識しています。私自身、学生時代の実習で不安に感じた経験があるので、今でも教科書を見直すこともあります。また、機器の進化に頼り切らず、常に知識を学び直す姿勢も、大学での学びが土台となっています。

Q3. 学生の頃から今でも気にかけていることは？

患者様への「温かい言葉がけ」を何より大切にしています。不安を抱える方に寄り添うことで検査がスムーズに進み、診断に不可欠な「最良の画像」を医師へ提供できるからです。学生時代から変わらず、目の前の一人ひとりに優しく接することが、確かな治療に繋がると信じて日々の業務に励んでいます。

Q4. 現在の仕事内容はなんですか？

日中は主にCT検査を担当し、精度の高い画像診断を支えています。また、夜勤や休日当番では、心臓カテーテル検査の介助や手術室での外科撮影など、幅広い現場に駆けつけます。

Q5. 高校生へメッセージをお願いします。

「今しかできないこと」を全力で楽しんでください。私自身、学生時代を振り返ると「もっと経験をつんでおけばよかった」と思うこともあります。社会人となった今も充実していますが、学生のうちに多くの経験をし、心ゆくまで満喫することが、将来の大きな糧や心の支えになるはずです。

近畿大学病院勤務

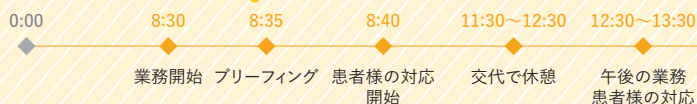
南 啓翔さん

大阪府立米田高等学校 出身

(2024年卒業)

約50名の診療放射線技師が在籍。大学病院では、研究活動が積極的に行われており、知識を持った人が多く、業務の教育環境が良いです。みんなで教え合うことが多々あり、スキルアップに繋がります。

夜勤は、基本2人で業務に当たり、救急搬送の対応や、病棟での急変対応を行います。



施設紹介 FACILITY



実習機器がそろった実習室や図書館があります。1～3年次の学内実習・実験、4年次の卒業研究などが行われます。



カフェのようなテーブルと椅子が並び、飲食も可能です。休憩時間にくだりたり、グループワークにも利用できます。



1階は国家試験問題集やテキストが並び、情報検索パソコンを設置。地下1階には医学関連の専門書を中心とした図書がそろえています。



パソコンが数台設置されており、過去の講義を視聴することができます。



四季折々の植物があり緑あふれる憩いのスペース。自販機なども隣に設置されており、ほっこりと息抜きできるスペースです。



病院で使用される最新の検査機器が設置されています。ここで実際に操作を学ぶ授業は、技術を身につけるとともにプロ意識も芽生えます。



就職支援をサポートする資料や書籍などを設置し、学生の皆さんが自由に閲覧できるよう整備しています。



講義形式で行われる授業はほぼ4号館で行われます。大小様々な講義室があり、自習室や体育館もこの棟にあります。



大小様々な講義室があり、授業の内容によって臨機応変に使い分けられています。



4号館の2階にある体育館は冷暖房完備。1年中快適にスポーツを楽しめます。公開講座などの大きなイベントもここで行われています。



学生一人ひとりに個別ロッカーがあります。白衣なども毎日持ち帰る必要がありません。



学校法人本部がある3号館。事務室や会議室などもここにありま。



授業や部活動の練習で使用したり、定期的に地元子ども会のソフトボール練習にも貸出しています。

沿革 HISTORY

YEAR	MONTH	CONTENTS
1933	8	初代校長田中金造博士を設立者として勅令私立学校令により私立物療学院設立許可を得る
	9	私立物療学院開校
1934	3	大阪府大阪市住吉区に校舎完成 校名を大阪物療学校に改称
1935	4	エックス線と物理療法全般並びに関連医学の学術技能を教授する許可を得る
1951	6	校名を大阪物療専門学校に改称
1953	2	診療エックス線技師養成所として厚生大臣より指定を受ける
1954	4	第一本科設置
1955	4	第二本科設置
1958	8	第二代校長に田中崇宣就任
1969	4	大阪府大阪市阿倍野区に阿倍野校舎完成
1971	3	診療放射線技師養成所として厚生大臣より指定を受ける
	4	第一専攻科設置
1973	10	学校創立40周年記念式典挙行
1975	4	第二専攻科設置
1977	4	専修学校設置基準の制定に伴い、専修学校としての許可を受け医療専門課程設置認可を得る
1978	4	第一・第二放射線科設置
1980	3	第一・第二本科廃止
1981	3	第一・第二専攻科廃止
1985	10	学校法人物療学園設立 初代理事長に田中崇宣就任

YEAR	MONTH	CONTENTS
1988	9	大阪府堺市鳳に新校舎(現:大学1号館)完成移転
1993	8	学校創立60周年記念式典挙行
1995	3	1994(平成6)年度卒業生より専門士(医療専門課程)の称号授与開始
1999	5	大阪物療専門学校第三代校長に田中博司就任
	6	第二代理事長に田中博司就任
2001	4	第一・第二放射線科を第一・第二放射線学科に改称
2002	4	大阪府堺市下田町に第二校舎(現:大学4号館)完成 理学療法士・作業療法士養成施設として厚生労働大臣より指定を受ける 第一・第二理学療法学科設置/第一・第二作業療法学科設置
2004	4	学園本部校舎開設(情報処理室併設)
	12	イングリッシュガーデン完成(現:大学1号館)
2006	4	第三代理事長に田中博司就任
2008	6	鳳東町運動場完成
2010	10	大阪物療大学保健医療学部診療放射線技術学科設置認可を得る
2011	3	大阪物療専門学校第二放射線学科、第二作業療法学科廃止
	4	大阪物療大学開学 大阪物療大学初代学長に田中博司就任 大阪物療大学保健医療学部診療放射線技術学科設置
2012	3	大阪物療専門学校第二理学療法学科、第一作業療法学科廃止
	4	大阪物療専門学校第四代校長に遠藤忠保就任
2013	3	大阪物療専門学校の廃止の認可を得る 大阪物療専門学校第一放射線学科、第一理学療法学科廃止 大阪物療専門学校 閉校
2015	3	大阪物療大学1期生卒業

MESSAGE FROM PRESIDENT

伝統ある少人数教育を実践し、 現場で長く活躍する医療人を育みます。

大阪物療大学は、診療放射線技師の育成に特化した大学です。90年以上にわたり築き上げてきた歴史と伝統、先輩たちが積み重ねてきた学びの実践が、本学の教育の確かな土台となっています。少人数教育ならではの環境を活かし、教員が学生一人ひとりに寄り添い、勉学から学生生活に至るまで丁寧に支えています。皆さんが志す診療放射線技師は、医師・歯科医師と並び、人体への放射線照射を許された専門職であり、その責任は極めて重いものです。医療技術が進歩し、AIが導入される時代においても、医療の根幹にあるのは「人」です。だからこそ本学では、高度な技術以上に「人を大切にする姿勢」を何より重んじています。医療人には、他者の痛みを理解し、命と真摯に向き合う覚悟が求められるからです。若い皆さん、ぜひ大きな夢を持ってください。まずは心のドアを開き、本学で大いに学びましょう。卒業後も探求心を持ち続け、医療現場で生きがいを感じながら長く活躍する先輩たちに、あなたも続いてくれることを期待しています。

大阪物療大学 学長
田中博司



大阪物療大学
約1世紀の
歴史に
育まれて

伝統と最新の学び

物療学園は1933(昭和8)年に初代校長・田中金造博士が大阪府から認可を受けて設立した「物療学院」から、93年の長きにわたり優れた診療放射線技師を輩出してきました。2011(平成23)年からは「大阪物療大学」として新たな歴史をスタート。歴史と伝統を土台に高度な知性・技術、豊かな人間性を備えた人材を育成します。

建学の精神・教育の理念

大阪物療大学では、「之科学為報國修」(これ科学を国に報いる為に修む)という建学の精神を定めています。「科学というものは(それを学ぶことが自己目的でもなければ、自分の利益・利得の為に学ぶものでもなく)自分を育ててくれた国や社会や人々の恩に報いる為に修めるものである。」という意味です。この精神に則り、「人の心と温かさがわかり、ひとりの社会人・医療人としての自覚と誇りを持って、新しい社会の要請に応える医療職の人材を育成すること。」を教育の理念としています。

3つのポリシー

1 ディプロマ・ポリシー (学位授与方針)

1. 医療の高度化や専門化に対応するための基礎的な知識と技術の習得により、技術革新に対応する能力を持っている。
2. 広い視野と豊かな人間性、高い倫理観、的確な対人関係形成力によるリーダーシップとコミュニケーション能力を持っている。
3. チームの一員として協調・協働し、継続的な研究・研鑽力、探求心を身に付け、医療の向上に寄与できる能力を持っている。

2 カリキュラム・ポリシー (教育課程編成方針)

1. 革新進歩し高度化する保健医療に柔軟に対応できる幅広い基礎的・専門的な知識と技術を身につける。
2. 高い医療倫理観を養い、対人関係における意思疎通力と指導力を身につけ、医療環境への適正維持・安全管理技術を修得する。
3. チーム医療体制における医療スタッフとの協調・協働姿勢を涵養し、医療向上に貢献できる研究・研鑽力を身につける。

3 アドミッション・ポリシー (入学受入方針)

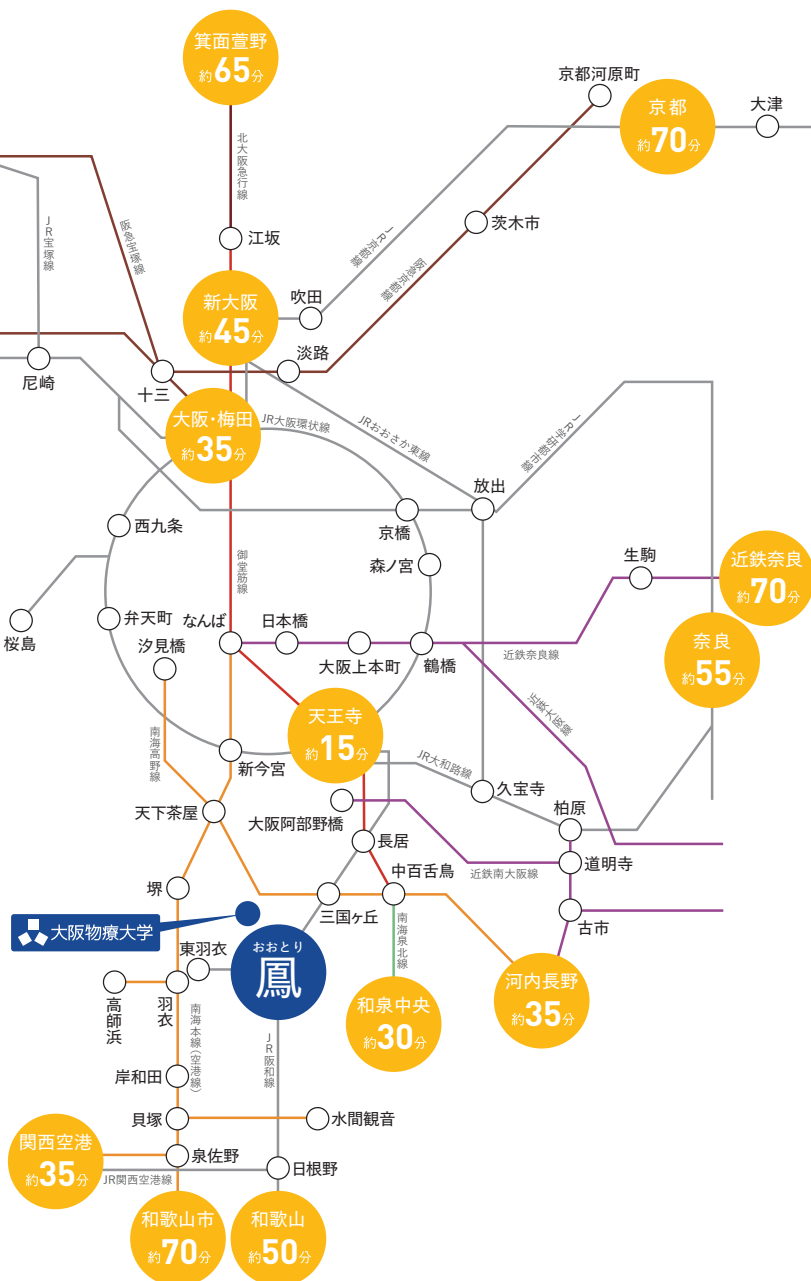
1. 保健医療技術分野への進学に関して確かな目的意識を持っている人。
2. 目標に向かって意欲的・継続的に自ら学ぶ姿勢を持ち続ける人。
3. 信頼される医療人を志す者として責任ある行動をとりつつ、素直な人間関係を築ける人。

ACCESS MAP

天王寺、大阪・梅田も近く、 各隣県からも通学時間は約1時間！

関西は、JRや私鉄、地下鉄など鉄道が網の目のように張り巡らされており、アクセスがとても便利。本学へも、大阪府内から約1時間以内で通学可能です。京都、兵庫、和歌山、奈良、滋賀の各府県庁所在地の駅からも好アクセスです。

周辺拡大MAP



OPEN CAMPUS 2026

4/SUN
26

6/SUN
7

7/SUN
5

7/SUN
26

8/SUN
23

※9月以降の開催日は大学HPをチェック

学長挨拶・入試説明会・イベント紹介・
在学生との相談会・施設案内・
実習体験・個別相談

お申し込み
はこちらから



フリーキャンパスも
随時受付中！



 **大阪物療大学**

〒593-8329 大阪府堺市西区下田町23-1
TEL 072-260-0095 FAX 072-260-0011
E-MAIL kouhou@butsuryo.ac.jp



大阪物療大学は公益財団法人日本高等教育評価機構による大学機関別認証評価を受け、「同機構が定める大学評価基準に適合している」と認定されました。